

第二一二回ペン川柳会

令和四年一月二十四日

お題 「開・開く」

■ 三春 (火酒)

ウオッカ

海鮮を開戦と聞く焼け跡派
顔認証なにをゴチャゴチャ「開けゴマ！」

■ 松谷 (零門)

れいもん

子を叱り逃げ道開ける親心
羊よりよく眠れると本開く

■ 曾山 (酩帝)

めいてい

開いたロアベノマスクで塞げます
開けゴマラインで唱え洞が空く

■ 八木 (明迷)

めいめい

悪夢なら夜に開いたことがある
目を閉じて何もみえずーなら開ける

■ 塚田 (拿々)

だだ

夢に見る桜満開コップ酒
願かけは開運よりも安全だ

■ 稲宮 (井波)

いなみ

野茂開くイチロー名人パワ翔平
鰐の口開いたままで手こまねく

■ 西川 (酔雅)

すいが

パソコンを開いては閉じ日が暮れる
パソコンがここを開けと誘い込む

■ 山縣 (安兵衛)
やすべえ

開成は悲願の椅子を守れるか
今のうち会を開くぞ酒飲むぞ

■ 安藤 (晃二)
てるつぐ

アレルゲン怖れ開幕夢と消え
みやげ開け網代の鯨の開き愛で

■ 浜田 (我々好)
ウイスキー

傘寿の賀胸襟開く友は逝き
釜のふた開いて出てくる新種株

世話人 塚田 實 (拿々)
だだ

■ 細谷 (損得)
そんとく

開会式呼んでは居ないと言い逃れ
開けて見てやっぱりカベルネソーヴィニヨン

■ 大野 (だし)

悩ましい店を開いて何が来る
デートでは開くところが違ってる